



artisoc Cloud

クラウドベースのMASプラットフォーム

マルチエージェント・シミュレーション(MAS)は、コンピュータ上に構築した仮想社会を利用して模擬実験を行うアプローチです。

自律的に行動する主体（エージェント）の行動ルールおよび相互作用を定義し、コンピュータの中に人工的な社会を構築することで、ダイナミックに変化する社会などのシステム全体の挙動を再現し、現象の理解や施策の検討に役立てることができます。

artisoc Cloudは、クラウド上でMASを構築・実行・共有できるプラットフォームです。

•人のふるまい、空間の特徴などを自由に設定できる

仮想社会を用いることで、人の行動ルールや建物の配置など、実験条件を自由に設定でき、意思決定にどのような影響・効果を及ぼすかを確認することができます。

•部分に注目しながら全体を捉える

個人の行動が他者に影響を与え、その相互作用が系全体のふるまいに影響を及ぼすことが観察できます。現実の再現だけでなく、潜在的に起こりうるかもしれない事象を観察することができます。

•結果のみならず「プロセス」を重視する

個人の行動ログを分析することで、事象の因果関係や望ましくない結果を回避するためのキーファクターを特定することができます。



【 artisoc Cloudの特徴 】



•pythonでモデルが組める

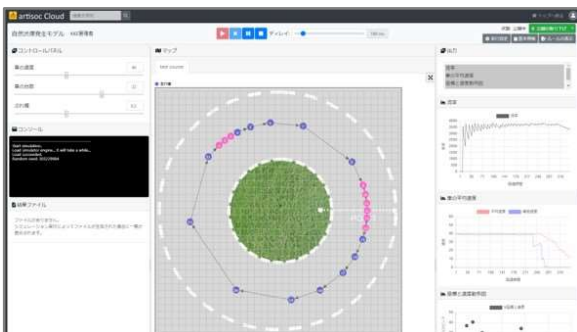
pythonで行動ルールを記述できるため、学習が容易であり、モデル作成がとても簡単です。

•モデルの動作をすぐに表示・確認できる

作成したモデルはマップ上のアニメーションとして表示することができ、直感的に理解することができます。

•クラウドサーバを利用して高度な研究をサポート

ハイグレードなstandardライセンスを利用することにより、クラウドサーバでシミュレーションが実行できます。また、GISデータ読込や機械学習など、豊富なライブラリが利用できます。



* 大学向け無償貸与ライセンスは国内外の大学約300校で利用され、講義でも活用されています。

* MASを学びたい人向けに、artisoc Cloud勉強会を定期開催しています。

* MASコミュニティ (<https://mas.kke.co.jp/>)で、MASについての紹介や多くのモデルを公開していますので、最新の情報はHPをご確認ください。

